

今年度、西陵中学校3年生実施による 全国学力・学習状況調査結果から 見えるもの!

個票に関しましては、9月11日(金)に各個人に返却いたします。

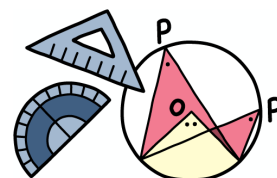
今年度、全国学力・学習状況調査は国語・数学・理科の3教科が、4月に3年で実施されました。調査の結果が先月届き、本校における結果を元に各教科並びに生活習慣における本校生徒3年生の優れている分野や力不足である領域等について分析しました。これらの分析を元に、優れていると考えられる分野での実践の継続や、やや落ち込んでいると考えられる部分の力をのばす授業実践の工夫や生活改善につながれば、今より更に充実した学校生活を送れると思われまますのでお知らせし、取り組んでまいりたいと思います。

国語と数学の調査は (A)知識力を問う問題と、(B)知識活用力を問う問題の2種類がありますが、いずれも実生活の中で不可欠であり、実生活の様々な場面で活用したり、課題を解決したりする力としてぜひ身につけさせたい「学力」と考えています。

本校の結果は、国語の「関心・意欲・態度」や国語・理科の「問題形式の記述式」の問題に関しては正解率が三重県や全国平均より高く、満足できるものでした。問題文をしっかりと読み、最後まで粘り強く取り組む姿勢が本校の強みであり、そのことがこの結果につながっているようですが、本校の生徒にみられるこのような特性は今後も大切にしていきたいところです。

しかし、「読む能力」に関しては、三重県・全国と比較した場合、正解率が低くなっています。日ごろから教科書教材だけでなく、幅広い文章教材を活用してさまざまな文章に読み慣れさせるよう取り組んでいます。より一層充実した取り組みにするようにしていきたいと考えます。また、言語を習得させるだけでなく、場面に応じて正しく活用できるような指導や文章の構成、場面や行間を考えさせながら読み取りをさせる指導の工夫・充実をはかっていきたいと考えています。

また、数学B問題に関しては三重県・全国と比較した場合、無答率が高く、正解率は全体的に低くなっています。基礎的な問題の繰り返し学習を行い、学力の定着を図ると



ともに、日ごろの授業実践において文字式の認識の徹底を行い、幅広い内容の応用問題に取り組むなど、なるべく数多くの数学的活動を取り入れた問題解決学習を心がけることで子どもたちの弱い部分を伸ばしていきたいと考えます。

また、この調査には教科以外に生徒質問紙というものもあります。全体を通して基本的な生活習慣が身についている生徒が多く、家庭や学校での生活が充実しているように感じます。学校での生活指導に対する家庭、地域の理解や協力、支援が大きく影響していると思われまます。より一層の家庭、地域と学校の連携をすすめていきたいと考えます。これらの傾向は、家庭や学校での学習環境にも良い影響を与え、自主的な学習に結びついています。生活習慣が学習習慣と密接に関係していることを再認識できたように思います。

ただ、ゲームやインターネット、携帯電話の使用のルールなどに関する意識は安全教室等の効果が出てきたものの、まだまだそれらに割く時間が多く、学習時間の確保については、課題も残っています。また、いじめに対する意識についても注目しなくてははいけません。

学校は、これまで以上に授業（宿題を含む）の充実や自ら学ぶ姿勢を培う学習指導を推進し、いじめに関する意識の改革などのため、心の教育にもより一層力を入れて取り組んでまいります。また、上記にあげた生活環境、学習環境における課題に家庭での指導をお願いするとともに、気になることがあった場合の学校への連絡、学校での指導への支援や協力を今後もお願いしたいと考えています。

なお、本調査の結果は、通知表等の成績に加味されることはありませんので付記しておきたいと思ひます。

PTA 除草作業ありがとうございました！

9月5日（土）8:30～10:00、晴天の下、PTA 除草作業が行われました。

2学期は3年生、1年生の保護者とPTA本部役員、環境部会の皆様、学校職員および有志の部活動部員等、約160名の方が参加して、校内の草をきれいに刈り取っていただきました。体育祭を控え、きれいになった校庭で気持ちよく体育祭の練習ができます。

今後とも、保護者や地域の皆さんとともに生徒のために、褒めるところは褒め、叱るところは叱り、子どもたちを育てていきたいと思ひます。

参加していただいた皆様、暑い中本当にありがとうございました。また、役員の皆様には、前日・早朝からの準備や作業後の後片付けとありがとうございました。

